

【「総合的な学習の時間」モデル事業中間報告】

(神戸市立高倉中学校)

○学校の概要 (平成15年4月現在)

神戸市立高倉中学校						
	1年	2年	3年	特殊学級	計	教員数
学級数	4	4	4	1	13	22
生徒数	141	142	148	5	436	

1. 「総合的な学習の時間」の課題について。

- ① 「総合的な学習の時間」でめざす生徒像を明確にしているか。
- ② 各学年ごとの「総合的な学習の時間」のねらいが明確であり、評価の観点を適切に設定しているか。
- ③ 市立北須磨小学校の学習をふまえ、市立須磨高等学校とも連携した「総合的な学習の時間」の指導計画と評価計画が立案され、実践しながら修正や付加が行われているか。
- ④ 「総合的な学習の時間」の評価をする上での研修が進められているか。
- ⑤ 教科の学習や道徳・特別活動との関連を整理し、それぞれの学習で身につけた力を活用できるような教育課程が実践されているか。

2. 研究主題をどのような目標で設定したか。

近隣の他校種（神戸市立北須磨小学校および神戸市立須磨高等学校）との連携をより強化し、北須磨小学校での学習内容をふまえ、市立須磨高等学校とも連携した「総合的な学習の時間」の指導計画の作成について研究を行う。北須磨小学校では、身近で親しみを持つ素材を通して体験・調査活動を行い、児童たちに、環境保全の重要性を認知させている。中学校では、それを受けて、北須磨小学校とも学習内容・指導方法などについての連絡を取り合いながら、物質中心である現在の生活を見直し、環境保全だけでなく、自然との共存・共生の重要性、産業社会と環境についても考えさせたい。

3. 取組内容と成果と課題

【取組内容】

※週一で・・・全クラス同じ

「地球温暖化と私たちの暮らし」を使って環境学習の基礎づくり

※週一で・・・全クラス別で

1学期 コンピューターによるスキルの獲得。

KJ法による論理の組み立ての練習

速読による聞く技術の獲得。

論文の読み取りによる文章力の育成

2学期 コンピューターによるスキルの獲得（環境について）・・・継続学習

KJ法による論理の組み立ての練習（環境について）・・・ //

集団読書による環境にたいする関心の育成

対人関係の学習

①挨拶・質問の仕方 ② 電話のかけ方

③ 手紙の書き方（謝礼）など

3学期 実地環境学習（大阪南港へ）

環境のまとめ学習（リサイクル・ゴミ・エネルギー）

北須磨小学校との連携学習を実施（一部生徒による）

【成果と課題】

これまでの成果

- 一年間かけてスキル学習を行った結果、最後の实地学習に関してはスムーズにいき、生徒も聞き取り方・まとめ方に関しては成果があがっている。
(アンケート・作文などから)

今後の課題

- スキル学習から本来の総合的な学習の時間の「課題発見学習」へ、いかにして移行させていくか。
- 他校種との連携をどのようなかたちでおこなっていくか。

4. 平成16年度の実行予定

全体計画作成時において、

- ① 「環境」をテーマとした課題発見学習の実施
- ② フィールドワークと資料学習のバランス。
- ③ 地域との連携

平成16年度 「総合的な学習の時間」の全体計画

学校名：神戸市立高倉 中学校

学校での名称【 生きる 】

学校努力目標

1. 進んで学び取ろう。
2. たくましい心と体をつくろう。
3. 互いに助け合い高め合おう。

目標

(育てたい力等)

「総合的な学習の」時間の目標

- ・多様な問題に対して能動的な態度で接し、自らが「生きる」環境を創っていく姿勢を養う。
- ・自ら課題を見つけて（問題発見能力）、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、より良く問題を解決する資質や能力を育てる。
- ・学び方やものの考え方を身に付け、問題の解決や活動に主体的・創造的に取り組む態度を育て、自己の生き方を考える。
- ・社会的な課題に関して自分で見通し、考えた方法で簡潔に伝達できる力を身につける。

家庭・地域との連携

- ・連絡を密にし、信頼関係を深める。
- ・美しい環境と安全な地域作りに努める。
- ・「トライやる・ウィーク」などで地域との関わりを深めていく。

総合的な学習の時間の各学年目標

- 1年
地域に根ざした学習をすることで地域に愛着を持ち、地域への関心を高め、より良い「地域」とはどんな地域かを考えさせる。
- 2年
「環境」を中心とした学習をすることにより、環境についての知識態度「実践的な行動力」を身につけさせる。
- 3年
「環境」だけではなく、今まで培ってきたスキルを活かし、より多様な視点でものごとを考えられるようにする。そのために課題を広く設定し、生徒ひとりひとりの課題解決能力を伸ばす。

小中高の連携

- ①職員との連携
 - ・合同の夏期研修
 - ・月一度の連絡会
- ②生徒との連携
 - ・高校とのグループ連携学習の実施
 - ・小学校とのグループ連携学習の実施

<各学年の学習活動>

	活動内容と評価観点	教科・領域等との関連
1年 70時間	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の市民活動を通して、国際理解としてのネパール活動。 ・地域の方の戦争体験者の話。 ・福祉的視点の育成による地域のバリアフリー化の推進。 <p>評価観点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報・資料収集の方法が適切か ・情報や資料を与えられた範囲内で、効果的にまとめることができたか。 	活動内容についての基礎的な知識理解（国語・社会）。 新聞の作成（美術）
2年 70時間	近隣の他校種（神戸市立北須磨小学校および神戸市立須磨高等学校）との連携をより深める。北須磨小学校での学習内容をふまえ、市立須磨高等学校とも連携した「総合的な学習の時間」の指導計画の作成について研究を行う。北須磨小学校では、身近で親しみを持つ素材を通して体験・調査活動を行い、児童たちに、環境保全の重要性を認知させている。中学校では、それを受けて、北須磨小学校とも学習内容・指導方法などについての連絡を取り合いながら、物質中心である現在の生活を見直し、環境保全だけでなく、自然との共存・共生の重要性、産業社会と環境についても考えさせる。 本校は、平成15・16年度文部科学省 小中高連携による「総合的な学習の時間」におけるモデル事業推進校である	環境問題（理科・社会） 聞き取りによる社会調査（社会・国語） コンピュータ（技術） グラフ作成（数学）
3年 70時間	現在の環境の中で「生きる」をテーマとして、自然環境・社会環境（地域社会）国際環境（世界問題）など広い視点から思索ができるようにする。	活動内容についての基礎的な知識理解（国語・理科・社会） 発表能力（国語）

平成16年度 第二学年「総合的な学習の時間」年間計画

神戸市立高倉中学校

月	学習の流れ	活動の概要	学習のねらい	他との連携
4月	○ガイダンス	<ul style="list-style-type: none"> ・学習のねらい ・学習計画の概要 ・地域環境のリサーチ 	<p>※地域の環境について学ぶことで地域との関わりを強めていく</p>	<p>※課題設定の仕方を高校生から学ぶ</p>
5月	○学習課題の設定	<ul style="list-style-type: none"> ・学習テーマの設定 ・学習計画の作成 ・調査・訪問対象の決定 ・フィールドワークの計画 	<p>※自分の周りから課題を設定し、そのために課題を追求することの大切さを考えさせる</p> <p>※見通しを持って、計画的に学習を進めることの大切さを考えさせる</p>	<p>※新聞記者から情報の収集の仕方を学ぶ</p>
6月	○学習課題の解決	<ul style="list-style-type: none"> ・学習資料の収集 ・フィールドワークの実施 ・リサーチの実施 	<p>※自ら学ぶ事の大切さを考えさせ多様な方法での情報の収集を学ばせる</p>	<p>※地域の環境に関わる人の意見を聞く</p>
7月	○中間発表の報告	<ul style="list-style-type: none"> ・クラス内での発表を実施 ・一次レポートの作成 	<p>※レポート形式でのまとめを実施することで課題のまとめ方や発表の仕方を学ばせる</p>	<p>※高校生に発表の様子を見学してはもらう</p>
9月	○再研究・再調査	<ul style="list-style-type: none"> ・クラス発表での意見を受けて二次レポートの作成 	<p>※自分の意見を構築し課題解決にむけて主体的に取り組む姿勢を養う</p>	
10	○文化発表会にて発表	<ul style="list-style-type: none"> ・代表による取組みの報告 	<p>※報告・発表を通して、自分の考えを筋道を通して人に伝える力を養う</p>	<p>※高校生のプレゼンテーション準備に参加</p> <p>※プレゼンテーションの方法を学ぶ</p> <p>※小学校の中間報告会に参加</p>
11月	○他校種との連携発表	<ul style="list-style-type: none"> ・学習発表の取組み 	<p>※他人の意見から自分の意見を考え直したり意見の違いを討論させる力を養う</p>	<p>※他校種との連携のまとめとして考え、小中高が一つのことに関われるようなものにした</p>
12月	○ガイダンス	<ul style="list-style-type: none"> ・次への学習のねらい ・学習計画の概要 ・世界環境のリサーチ 	<p>※世界に目を向けることで少し抽象的な課題を設定し、思考力をつけさせる</p>	
1月	○学習課題の設定	<ul style="list-style-type: none"> ・学習テーマの設定 ・学習計画の作成 ・調査・見学対象の決定 ・フィールドワークの実施計画 	<p>※世界環境・地球環境に関する課題を設定し、これからの自分たちがどのように関わっていくのかを考えさせる</p>	<p>※高校の発表会に参加</p>
2月	○学習課題の解決	<ul style="list-style-type: none"> ・学習資料の収集 	<p>※今までの総括になるように修学旅行でのリサーチ活動・フィールドワークに向けての準備をさせていく。</p>	<p>※ホームページにおいて他校種との連携をはかる</p>